



# 藤小だより

2024年3月13日  
藤沢市立藤沢小学校  
学校運営協議会

## ・・・「学校づくりアンケート」の結果について・・・

よりよい学校づくりをめざして実施したアンケートの集計が終わりましたので、その結果をお知らせいたします。  
以下に評価項目を掲載し、顕著な評価項目について考察しました。

評価基準	1 思う	2 だいたい思う
	3 あまり思わない	4 思わない

### 3年児童の評価項目

1. 学校は楽しい。
2. あいさつは元気にしている。
3. 学校行事は楽しい。
4. じゅ業はわかりやすい。
5. 進んで考えや意見を言っている。
6. 先生たちは、あなたの考えや意見を聞いてくれる。
7. 先生たちは、あなたのがんばったことをほめてくれる。
8. 先生たちは、いじめがあったときかいけつしようとしてくれる。
9. みんなにやさしくしている。
10. 学校のきまりを守っている。
11. こまった時、そうだんする先生や友だちがいる。
12. 安全に気をつけて過ごしている。
13. 係活動や当番活動はきょう力して取り組んでいる。
14. おうちの人や、地いきの方といっしょに行う活動は楽しい。

### 5年児童の評価項目

1. 学校は楽しい。
2. あいさつを進んでしている。
3. 学校行事は進んで取り組んでいる。
4. 授業はわかりやすい。
5. 進んで自分の考えや意見を表現している。
6. 先生方は、あなたの考えや意見を聞いてくれる。
7. 先生方は、あなたのがんばったことをほめてくれる。
8. 先生たちは、いじめがあったとき、解決しようとしてくれる。
9. みんなにやさしくしている。
10. 学校のきまりを守っている。
11. 困った時、相談する先生や友だちがいる。
12. 安全に気をつけて過ごしている。
13. 係活動や当番活動、委員会活動などの仕事に進んで取り組んでいる。
14. おうちの人や、地いきの方といっしょに行う活動は楽しい。(藤小まつり・米づくりなど)

### 学校生活で楽しいと感じる(かんじる)ことはなんですか (児童記述欄より一部抜粋)

- 休み時間 ○友だちと話しをしているとき ○みなと楽しく遊んだり、しゃべったりすること
- クラブ ○委員会活動 ○みんなとわいわいしゃべっているとき ○体育、図工、中休み○授業の時間
- 友だちと遊んだりすることです ○先生や友だちと話したり、遊んだりしているとき ○新しいことをするとき
- 休み時間、友だちと鬼ごっこが楽しい ○友だちとか集団で遊ぶとき○一年生との交流とか○一年生との図書室
- 自分のやりたいことがやりたいときにできること ○学校行事 ○全クラスでする行事 ○おはようのあいさつ
- みんなで一緒に遊ぶことや勉強できることです。○ブランコ、てつぼう ○トランプ ○読書、算数、そうじ
- 給食を食べること ○いろんな友だちと仲良くして、みんな仲良く遊べることです

保護者と地域の評価基準	1 あてはまる 3 あまりあてはまらない	2 だいたいあてはまる 4 あてはまらない
-------------	-------------------------	--------------------------

<p style="text-align: center;"><b>3・5年保護者の評価項目</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校は、学校の様子をわかりやすく伝えている。(お手紙・懇談会・HP 公開など)</li> <li>2. 学校は、子どものことについて相談に適切に応じている。</li> <li>3. 学校は、楽しく分かりやすい授業を目指し、努めている。</li> <li>4. 学校は、いじめのない学校作りについて取り組んでいる。</li> <li>5. 学校は、児童の安全を考慮し、防災訓練や交通安全指導に取り組んでいる。</li> <li>6. お子さんは、元気に(楽しく)学校へ行っている。</li> <li>7. お子さんは、家で学校のことをよく話している。</li> <li>8. お子さんは、よくあいさつをしている。</li> <li>9. ご家庭では、お子さんの友だち関係をよく知っている。</li> <li>10. ご家庭では、学校からの配布物に丁寧に目を通して</li> <li>11. 本校の教育活動で、ご意見や感想がありましたらお書きください(記述式)</li> </ol>	<p style="text-align: center;"><b>地域(学校運営協議会委員)の評価項目</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校は教育の目標や方針をわかりやすく伝えている。</li> <li>2. 学校は、児童の実態や保護者・地域の願いを踏まえた学校づくりを行っている。</li> <li>3. 子どもは、楽しそうに学校で過ごしている。</li> <li>4. 先生たちは、一人ひとりを大切にされた教育活動を進めている。</li> <li>5. 学校は地域の特色や教育力を学習や行事などに生かしている。</li> <li>6. 学校は、児童の安全や防犯について取り組んでいる。</li> <li>7. 学校は、保護者や地域に学校の情報を発信したり、説明の場を設けたりしている。</li> </ol>
--	--

・・・集計を終えて(これからの学校づくりにむけて)・・・

今年度は、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが5類となったために、学校行事や保護者との活動やPTA活動が以前の形に戻りつつある状況です。そのため児童評価項目14が質問項目としてあげられています。全体を通してほとんどの項目で、1「思う」、2「だいたい思う」が今年度は、引き続き8割台の後半という評価をいただいています。学校の教育活動を前向きに受け止めていただいていることに感謝したいと思います。

アンケート集計の結果から、これからの学校づくりの柱を次のように考えました。

### 1. 子どもたちが楽しく学校に通い、安心できる学校づくり

児童のアンケート結果を見ると項目1「学校は楽しい。」項目3「学校行事は楽しい。」をはじめ、各項目で高い評価(1・2評価が90%以上)を得ています。子どもたちは、概ね学校生活に満足しているようすがうかがえます。

しかし、3年生・5年生ともに、児童の項目5「進んで、自分の考えや意見を表現している。」では、3「あまり思わない」・4「思わない」の評価が他の評価項目に比べて多くなっており、どちらの学年も3割台半ば程度の児童が苦手意識を持っているという結果でした。この結果については、昨年度も同様でしたので、重く受け止めていきます。、授業でのグループでの話し合い活動は、行われていますが、次年度も引き続き、学習活動の中で、深い学びを通して、考える力やまとめる力、表現する力を育成することで、自分に自信が持てるように指導していきたいと考えます。また、一人一台端末を使いながら、意見を表明しやすくする授業研究も進めていくことも考えられます。

保護者のアンケート結果では、項目5「お子さんは元気に(楽しく)学校へ行っている。」で、3年生・5年生ともに9割近くの1・2の評価をいただいています。項目3「学校は、楽しくわかりやすい授業を目指し、努めている」についても3年生、5年生とともに90%程度の1・2評価をいただいています。学校行事のみではなく、楽しく学習できるように今後も授業研究に努めていきます。

また、自由記述欄からは、多くの保護者の方々から、学校の取り組みに対して前向きに受け止めていただいていることがわかりました。個を大切にされた指導、ICTを活用した授業、学校全体で子どもに寄り添った姿勢、学級通信に

よる情報発信、担任と児童の信頼関係の構築などのご意見から、今後も学校の教育方針に基づき、チーム力を高めながら、教育活動にあたりたいと思います。

登下校の安全、お子様の学習面や学校生活に関する相談について、また、担任以外の教職員との関わり、一人一台端末の使い方、オンライン授業などについての幅広いご意見をいただきました。熱中症が心配される時期の体育の授業についてや今年度の運動会について、保護者の見学場所についてのご意見もいただきました。この点に関しては、藤沢市教育委員会と連携をとりながら、藤沢市立学校の教育活動の指針をもとに今後も検討していくこととなります。

以上のように保護者の皆様方より、様々なご意見があり、学校に対する期待感を持ってくださっているのだと思います。すぐに対応できることもあります。時間をかけて話し合い慎重に進めていくことや学校だけで解決できないことについてはPTA、学校運営協議会、藤沢市教育委員会や関係機関と連携して、教育活動にあたり、子どもたちが元気に通い、安心して信頼できる学校づくりに一層努めていきたいと思っています。

## 2. 元気にあいさつ、笑顔あふれる学校づくり

児童のアンケート項目2「あいさつは元気にしている。」「あいさつを進んでいる。」の1・2評価は、3年生で90%・5年生で88%となっています。これは、保護者のアンケートでも、項目7「お子さんは、よくあいさつをしている。」では、平均80%の1・2評価をいただきました。おはようボランティアの方々のお声かけもあり、学校の中に元気なあいさつがあります。児童自身があいさつしていることを肯定的に受け止められるよう、今後も、家庭・学校・地域が協力し、高学年になっても、笑顔で元気にあいさつできる子を育てていきたいと思っています。また、「あいさつ」というコミュニケーションを通して、私たち教職員は、子ども達の心の変化に気づき、他者を思いやる優しい気持ちを育てていける学校づくりに努めていきます。

アンケート項目8「先生方はいじめがあったとき、解決しようとしてくれる。」の1・2評価は、3年生で93.5%、5年生で88.3%となっています。これは、アンケート項目11「困った時、相談する先生や友だちがいる。」という項目とかかわりがあると考えられます。この項目の1・2評価は、3年生では91.3%、5年生では90.5%となっています。これら2つの項目の1・2評価の割合がおおむね一致しています。今後も、担任、学年担当、教科の担当を含め、全職員で、子どもたちの心の変化や困りごとの相談に真摯に向き合い、いじめのない、子どもたちが笑顔でいられるような学校づくりに努めていきたいと思っています。

保護者のいじめに関する項目についてですが、項目4「学校は、いじめのない学校づくりについて取り組んでいる」の1・2評価は、3年生保護者では、82%、5年生保護者では、86%となっています。保護者の皆様に記述していた項目の中に「学校のいじめに対する方針がわかりにくい」というご意見もいただいております。この点については、改善点として重く受け止めていきます。

## 3. 伝統、そして地域の人たちとともに歩む学校づくり

今年度は藤小まつり、米作りや学年音楽会等が以前と同じような形ではなく、一部形態を変えての実施となったりしています。評価項目として今年度も14、「おうちの人や地域の方といっしょに行う活動は楽しい」という項目を設けましたが、1・2評価として3年生では92%、5年生では、92.5%となっています。今後も感染症対策を行いながら、新しい学校の生活様式を踏まえて、学校行事の形態が変わっていくと考えられますが、子どもたちが学校行事の中で活動していくことに充足感が得られ、子どもたち自身が成長していけるように今後も検討していきたいと思っています。本校は、地域のみなさまが支えてくださる学校だとも感じます。さまざまな活動を通して、保護者同士の交流や横のつながりが生まれ、自分の子どもだけでなく、みんなで子どもたちを支え、育てることのよさや大切さがあると感じるところです。子どもたちの健やかな成長のため、今後も協力していきたいと思っています。

地域（学校運営協議会委員）の方からは、アンケートの記述欄から以下のようなご意見をいただきました。

新型コロナウイルスの影響で、学校行事、学習活動が制限されている中でも、「先生、生徒ともにできることを考え、日々工夫しながら実践されていることに敬服いたします。」「子どもたちが学校で楽しく過ごせているのは、大切なことです。教書員と保護者の双方の繋がりが良い状態なのかと思います。」「子どもたちに自身で考えたりする機会を与える教育をされている事に感銘しました。」「子どもたちが地域の中で生きている、歴史の営みの上に生きていることを感じながら育つことができる学習環境に感銘を受けています。」「行事などについても延期や内容を変更するなど、努力していただきたいと思っています。」「藤小スローガンの心も体も大切に育つ子に育ってほしいと思います。」「新しい教育のあり方に積極的に取り組んでいる様子に感じられました。子どもたちの表情が明るく積極的に取り組むこ

とにより教育現場がより充実しているような印象を感じました。」

今年度も変わらず、地域の代表のみなさまに暖かく見守っていただき、心強く思いました。

「協力できることがあれば、お手伝いをさせていただきたいです。」というご意見もいただき、地域の方々のお力をお借りすることも可能なのだと教えていただきました。本校の特色でもある、歴史と伝統、今まで築いてきた地域の方々とのつながりを大切に、地域に開かれた信頼される学校づくりを進めていきたいと思いをします。

#### 4. 一人一人が大切にされ、子どもが夢を持てる学校づくり

項目7「先生方は、あなたのがんばったことをほめてくれる。」では、1・2 評価の3年生が91.3%、5年生が92.6%で、項目11「困ったとき、相談する先生や友だちがいる。」では、1・2 の評価が3年生で91.3%、5年生で90.5%となっていました。ほめられている、認められているという意識を持ちながらも、自己肯定感や自信を持っていない状況があります。また、困ったときにどうしたらよいのか、どのように相談したら良いのか、具体的に行動する力を養う必要性も感じました。

児童の規範意識や適切な行動力を養い、自己肯定感を高め、自分のことを表現するように促していきたいと思いをします。自己表現とともに、相手を受け入れ理解しようとする姿勢、他者の多様性を認めていくことも大切です。いろいろな考え方に触れ、一人一人のよさを感じ取る中で、自分を成長させ、他者への思いやりを持ち、さらに自分自身の夢を持つことができるよう支援していきます。

#### 5. 今の様子がわかり、情報が活かされる学校づくり

保護者の方々の項目1「学校は、学校のようにすを分かりやすく伝えている。」の1・2 評価は平均80%となっています。そして項目10「ご家庭では学校からの配布物に丁寧に目を通して見ている。」も平均83%の1・2 評価をいただき、今年度も引き続き、ご家庭でも学校からの発信を受け止めていただき、ご理解・ご協力いただいていることがわかります。ありがとうございます。連絡メールの活用や配布物を通して、今後も、個人情報に配慮しながらも、必要な情報を確実にご家庭に伝えるよう工夫したいと考えています。

項目7「お子さんは家で学校のことをよく話している。」では、平均すると1・2 評価が87%、項目9「ご家庭では、お子さんの友達関係をよく知っている。」では、3年生、5年生で平均85%の1・2 評価となりました。

保護者の皆様方からの自由記述には、4月当初に年間計画を学校ホームページで分かりやすく提示してほしい、学校便りの発行をもう少し早くして、月の行事予定がわかりやすくしてほしい、という意見もいただきました。

また、学校運営協議会委員の中から、学校が行っている教育活動等について学校ホームページを活用して、より保護者の皆様に伝わるように工夫していくべきである、というご意見をいただきました。

今後も学校行事のあり方、学校生活の様子の伝え方も学校側からの情報発信で検討していく必要性を感じました。

引き続き、ご家庭でも、学校からの配布物にいてないに目を通していただくとともに、お子さんの友達関係や学校でのことについて、日頃からお子さんと話をする機会を多く持っていたいただければと思います。お子さんの様子を知り、その上で、学校の教育活動にもご支援・ご協力をいただければ幸いです。

#### 6. きれいで、気持ちのよい学校づくり

心と体の健康とよりよい教育活動は、きれいな教室・学校から生まれます。安全に配慮しながら、毎日の清掃時間や学期末の大掃除など、日頃から清掃指導をしっかりと行えるよう指導しています。項目13「係活動や当番活動はきょう力して取り組んでいる。」では、3年生95.7%・5年生91.5%が1・2 評価をしています。子どもたちの進んで取り組む姿勢を大切にするとともに、きれいな環境で、学校生活を充実させることができるように普段から取り組んでいきます。

以上、学校づくりアンケートでみなさまからいただいたご意見から、2023年度の学校運営をふりかえりました。成果と課題を把握し、今後のよりよい学校づくりの参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。